



外国人求人、英語・中国語・韓国語・ベトナム語・タイ語・インドネシア語を使う求人なら
-グローバルリーフ-

英語／クリエイティブディレクター（WEB広告に必要なクリエイティブを企画・提案・制作）

英語が堪能な方は、英語圏のクライアントを多くにご担当いただく可能性が高くなります

募集職種

人材紹介会社

株式会社グローバルリーフ

求人ID

1412756

業種

広告・PR

会社の種類

中小企業 (従業員300名以下)

外国人の割合

外国人 少数

雇用形態

正社員

勤務地

東京都 23区, 新宿区

給与

450万円～700万円

時給

想定年収：450万円～700万円 ※固定残業時間45時間分を含みます。

勤務時間

フレックスタイム制（コアタイム：10時00分～16時00分）

休日・休暇

完全週休2日制（土・日・祝日）、夏期休暇10日間（入社2年目より）年末年始休暇、有給休暇、創立休暇

更新日

2024年06月26日 03:00

応募必要条件

職務経験

1年以上

キャリアレベル

中途経験者レベル

英語レベル

ビジネス会話レベル

日本語レベル

流暢

最終学歴

大学卒：学士号

現在のビザ

日本での就労許可が必要です

募集要項

【業務概要】

グローバル広告事業を展開している当企業において、広告に必要なクリエイティブを企画・提案・制作いただきます。英語が堪能な方は、英語圏のクライアントを多めにご担当いただく可能性が高くなります。

【具体的な業務内容】

- グローバル案件に関するコピーやデザインなど最適なデジタル広告の企画
- 広告効果を検証し、クリエイティブの再提案
- 静止画や動画など、メディアごとに様々な広告フォーマットが存在するデジタル広告において、グローバル案件を中心に、生活者のインサイトやユーザビリティを考えながら、コピーやデザインなど最適なクリエイティブを企画、提案、制作
- クライアントの課題に対してPDCAサイクルを実行ながら、より効果の高いクリエイティブの作成

【ポジションの魅力】

- スキルアップが出来る環境
 - 様々なジャンルの制作に携われる
 - 自由な働き方が選べる環境
 - 日本語を用いてグローバルな環境で働く事ができる
- 業務は、基本的に日本語ベースですが、社員の半数は海外国籍。サンフランシスコ・ソウル・北京に海外拠点があり、海外のチームメンバーとも連携して業務を進める事もあります。様々な国の価値観や文化に触れられる事ができ、自分の視野を広げることができます。また、国外の顧客と、日本語を用いてコミュニケーションをする機会もあります。

【働きやすい環境】

フレックスタイム制度を利用し、柔軟な働き方も可能です。

スキル・資格

【必須スキル/経験】

- 映像編集ソフトの基本操作（After Effects、Adobe Premiere、Final Cutなど、他映像編集ソフトもOK）
- Illustratorの基本操作
- 動画撮影ディレクション、オフライン編集業務のご経験
- スマートフォン関連サービス（アプリ、ゲーム、WEBサービスいずれか）の理解
- 企画書／提案書業務のご経験・大手クライアントへのプレゼンテーションのご経験（言語問わず）
- 論理的思考力、問題解決力をお持ちの方
- プロジェクトマネジメントのご経験
- 日本語：ビジネスレベル以上

【歓迎スキル/経験】

- 英語：ビジネスレベル以上
- ※英語が堪能な方は、英語圏のクライアントを多めにご担当いただく可能性が高くなります。

会社説明

【会社の特徴】

当企業はデジタルマーケティングに特化した、グローバル企業です。各職種のプロフェッショナルが集うチームで、国内外の企業に向け、様々なデジタル手法を駆使し、国を超えたマーケティング課題解決を行っています。戦略立案、クリエイティブ制作をはじめ、デジタル領域を中心にブランド認知からユーザーグロースまで、一貫通貫でクライアントの課題解決を実現するサービスを提供しています。

これまで、世界トップクラスのモバイルアプリや世界的ブランド100社以上のマーケティング支援を行ってきました。ユーザーグロース、ブランド認知の向上を始め、フルファネルでのマーケティング支援が可能なチームです。

【当企業グループの特徴】

現在、当企業グループは30以上のグループ会社によって構成され、世界7ヶ国に拠点を置きインターネットビジネスを展開しております。従業員数はグループ全体で1500人を越える一方で、平均年齢は30.8歳と、若い人材が意欲高く挑戦できる環境があります。

当企業グループでは「ひとりひとりのアントレプレナーシップで世界を元気に」をミッションに掲げています。企業と個人が共に変化・成長し続けたいという考えのもとアントレプレナーシップをもった人材を育成し、その活躍による価値提供を通じて社会に貢献していきたいと考えています。